

提出物にその場でコメントや解説・評価ができるライブ感を持った授業



2学年 英語

授業

否定文

めあて：否定文について形や用法を理解する

【提出物にその場でコメントや解説・評価

ができるライブ感を持った授業】

授業で使用する教材はロイロノートのクラウド上に保存され、授業内で実施する内容や課題もすべてロイロノートで共有していました。

生徒は授業内で取り組んだ課題をロイロノート上で共有することで、先生は課題を一括で管理することができます。また提出した生徒の解答を一例としてほかの生徒へ紹介していました。



担任の先生のコメント

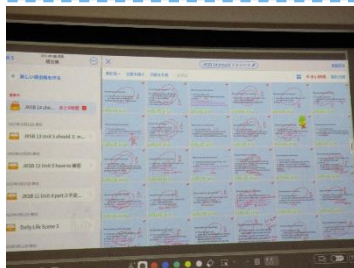
授業中に配布をした課題を生徒が提出してくれると、その場で誤用や素晴らしい回答に対してコメントや解説が実施でき、評価もできる。その解説を聞いた生徒が、家庭での課題取り組みに真剣に臨んでいることが再提出された課題を見るとわかる。

そのより良い成果物で、またさらに生徒に対して復習を実施していくので、いつでもライブ感を持った授業が実施できる。

《授業の流れ》

1 ふりかえり

前時に実施した課題の中で特筆すべき内容についてクラスを問わずに共有し解説



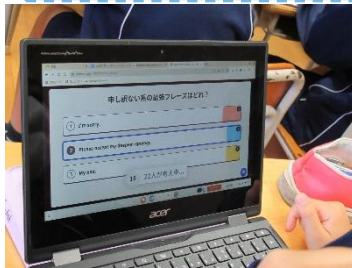
2 英単語の確認

覚えられている単語と覚えられていない単語が分かるようにプリントを使用して英単語習得



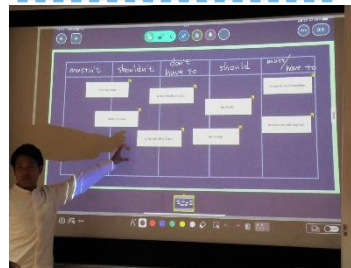
3 クイズで小テスト

日常的なやり取りで使用できる英語のフレーズクイズを実施



4 課題配布

種々の否定形に対して自分の生活圏での行動に関する英文を作成



4 課題提出・評価

授業内で提出した生徒はその場で評価
未提出者は宿題

